

事業所名

社会福祉法人 清慈会 清岳園いっぽ

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和8年

2月

20日

法人（事業所）理念	放課後等デイサービス事業の目的である、お子様の成長・発達を見つめながら、幼児期・学齢期にあった『QOLの向上』を目指し、5領域「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間関係/社会性」を含めた支援を提供することを基本とします。またご家族の就労とレスパイトケアのニーズに応えると共に、各関係機関と協働しながら、下記項目を基本方針にインクルージョンの推進へと向けた支援を提供することに努めます。		
支援方針	① お子様のニーズに基づいた個別支援計画を作成し、一人ひとりの発達に合わせた支援を提供します。 ② お子様『自己決定・自己選択』できる場面を通じて、相手に想いを伝える経験を積んでもらいます。 ③ お子様の『自立』を見据え、何かを手立てに、手助けがあっても良いので『自分で気付いて行動できる』支援の提供に努めます。 ④ スタッフ間で質の高いチーム力が発揮できる体制作りを努めます。 ⑤ お子様の発達を支えるネットワークの構築に努めます。		
営業時間	① 8時 30分から 17時 30分まで ② 9時 45分から 18時 45分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	・スケジュール、カレンダーの提供（日課や予定を確認する習慣付け、見通しを伝える、予定の変更）・アクティビティシステムの提供（着替え支援、排泄支援、食事支援、自立課題） ・トークンエコノミーシステムの提供（好子のアセスメント、動機付けの保障）・自立課題の提供（粗大微細運動、物を分ける、プットイン、作業、家事生活、余暇的、学習的） ・挨拶する場面を設ける（具体的な方法等の設定）・個別化された活動・検温、消毒、水分補給・健康指導、体重測定・日常生活に必要なスキルを経験/学習/習得できる機会を提供（着替え、排泄、手洗い爪切り、歯磨き）・外出活動（ウォーキング、遊具遊び、サッカー、そり遊び）・意思決定支援	
	運動・感覚	・微細運動、粗大運動に関するアセスメント・自立課題の提供（粗大微細運動、物を分けるプットイン、作業、家事生活、余暇的、学習的） ・トークンエコノミーシステムの提供（好子のアセスメント、動機付けの保障）・自立課題の提供（粗大微細運動、物を分けるプットイン、作業、家事生活、余暇的、学習的） ・運動器具の提供（トランポリン、バランスボール、ぶるぶるマシーン）・外出活動の提供（ウォーキング、サッカー、遊具遊び、そり遊び）・個別化された活動・意思決定支援	
	認知・行動	・感覚の特異性に関するアセスメント・アクティビティシステムの提供（自立課題）・視覚的構造化（視覚的指示、視覚的整理統合、視覚的明瞭化） ・全体よりも細部に注目する特性に関するアセスメント（転導性/衝動性、注意/注目、時間の整理統合/空間の整理統合、般化、変化の対応、関係性の理解） ・記憶の特性に関するアセスメント（記憶の維持、長期記憶）・トークンエコノミーシステムの提供（好子のアセスメント、動機付けの保障） ・スケジュール、カレンダーの提供（予定を確認する習慣、見通しを伝える、予定の変更）・自立課題の提供（粗大微細運動、物を分ける、プットイン、作業、家事生活、余暇的、学習的） ・タイマーの活用・個別化された活動・意思決定支援	
	言語 コミュニケーション	・コミュニケーション、社会性の特性に関するアセスメント（受容/表出コミュニケーション、社会性、対人関係）・挨拶する場面を設ける（具体的な方法等の設定） ・スケジュール、カレンダーの提供（予定を確認する習慣付け、見通しを伝える、予定の変更）・トークンエコノミーシステムの提供（好子アセスメント、動機付けの保障） ・個別化された活動・意思決定支援・児童間への介入（気持ちの代弁、関り方や謝罪等の対人関係の指導） ・SSTの学習・PECSのトレーニング・買い物/外食先での店員とのやりとり（会計など）	
	人間関係 社会性	・コミュニケーション、社会性の特性に関するアセスメント（受容表出コミュニケーション、社会性/対人関係）・挨拶する場面を設ける（具体的な方法等の設定） ・個別化された活動・意思決定支援・児童間への介入（気持ちの代弁、関り方や謝罪等の対人関係の指導）社会の礼儀やマナー、ルールの学習 ・車両内のマナーの学習（シートベルト、過ごし方）・意思決定支援・SST（ソーシャルスキルトレーニング）・PECS（絵カード交換式コミュニケーションシステム）	
家族支援	<家族との協働> ・連絡帳での情報共有・ご家族への相談援助・在宅での課題共有 ・支援ツールの共有・共通理解と認識・家族のレスパイト・丁寧な説明 ・家族の就労を支える・利用時間の確保・研修会の開催	移行支援	<進路先への移行支援> ・情報提供・個人プロフィール表・特性シート・個別支援計画書 ・評価書・見学対応・支援ツールの共有・生活空間の説明・対人支援 ・サービス担当者会議・構造化/再構造化
地域支援・地域連携	・アクティビティシステムの提供（着替え、排泄、食事支援、自立課題） ・トークンエコノミーシステムの提供（好子アセスメント、動機付けの保障） ・自立課題の提供（作業、家事生活、余暇的、学習的） ・公共交通機関の利用・昼食外食会（会計の学習、店内マナー） ・スーパー、コンビニの利用（ジュース、おやつ、食事の購入）	職員の質の向上	<スタッフの資質向上に向けて> ①当事業所主催の法人勉強会や各領域の研修をオンラインで受講できる機会を設け人材育成に努める。 ②地域の中核機能を担える事業所（中核機能事業所加算の取得を目指す）を目標に、地域の関係機関との連携強化と当事業所主催の研修会を再開し家族支援に繋げていく。
主な行事等	<季節の行事> ・春の外出 ・新緑会 ・夏の外出 ・ハロウィン会 ・クリスマス会 ・冬の外出 <毎月開催（随時）> ・昼食買物会 ・昼食外食会 ・誕生日プレゼント ・事業所退所式		

清岳園いっば 支援プログラム

社会福祉法人清慈会：理事・監事・評議員
法人本部

第三者委員/苦情処理・人権、権利擁護・虐待防止・身体拘束適正化委員会/感染症対策委員会

管理者 兼 心理指導担当職員（施設長）

児童発達支援管理責任者

保育士・児童指導員・運転員



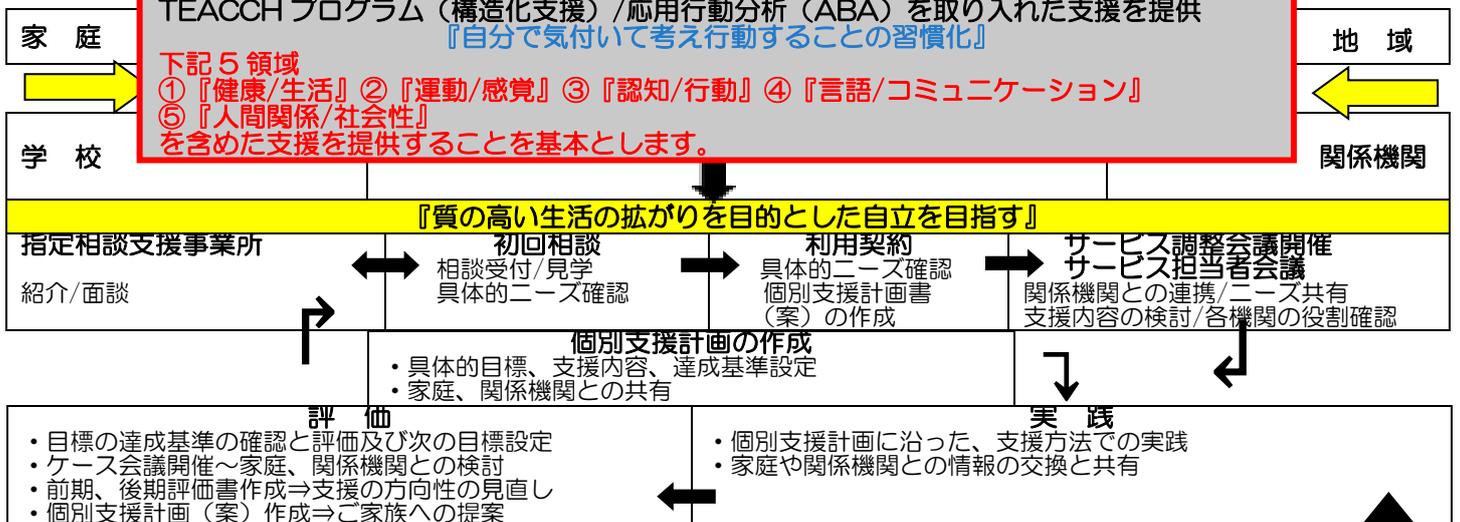
相談支援事業所
相談支援専門員

職場内環境改善の促進窓口

健康・生活	運動・感覚	認知・行動
<ul style="list-style-type: none"> スケジュール、カレンダーの提供（日課や予定を確認する習慣付け、見通しを伝える、予定の変更） アクティビティシステムの提供（着替え支援、排泄支援、食事支援、自立課題） トークンエコノミーシステムの提供（好子のアセスメント、動機付けの保障） 自立課題の提供（粗大微細運動、物を分ける、プットイン、作業、家事生活、余暇的、学習的） 挨拶する場面を設ける（具体的な方法等の設定） 個別化された活動 検温、消毒、水分補給 健康指導、体重測定 日常生活に必要なスキルを経験/学習/習得できる機会を提供（着替え、排泄、手洗い爪切り、歯磨き） 外出活動（ウォーキング、遊具遊び、サッカー、そり遊び） 意思決定支援 	<ul style="list-style-type: none"> 微細運動、粗大運動に関するアセスメント 自立課題の提供（粗大微細運動、物を分けるプットイン、作業、家事生活、余暇的、学習的） トークンエコノミーシステムの提供（好子のアセスメント、動機付けの保障） 自立課題の提供（粗大微細運動、物を分けるプットイン、作業、家事生活、余暇的、学習的） 運動器具の提供（トランポリン、バランスボール、ぶるぶるマシン） 外出活動の提供（ウォーキング、サッカー 遊具遊び、そり遊び） 個別化された活動 意思決定支援 	<ul style="list-style-type: none"> 感覚の特異性に関するアセスメント 全体よりも細部に注目する特性に関するアセスメント（転導性/衝動性、注意/注目、時間の整理統合/空間の整理統合、般化、変化の対応、関係性の理解） 記憶の特性に関するアセスメント（記憶の維持、長期記憶） 物理的構造化（刺激の統制、エリアの設定） スケジュール、カレンダーの提供（予定を確認する習慣、見通しを伝える、予定の変更） アクティビティシステムの提供（自立課題） 視覚的構造化（視覚的指示、視覚的整理統合、視覚的明瞭化） トークンエコノミーシステムの提供（好子のアセスメント、動機付けの保障） 自立課題の提供（粗大微細運動、物を分ける、プットイン、作業、家事生活、余暇的、学習的） タイマーの活用 個別化された活動 意思決定支援
言語・コミュニケーション	人間関係・社会性/地域支援（地域交流）・地域連携（事業所外活動）	家族支援・移行支援
<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーション、社会性の特性に関するアセスメント（受容/表出コミュニケーション、社会性、対人関係） スケジュール、カレンダーの提供（予定を確認する習慣付け、見通しを伝える、予定の変更） トークンエコノミーシステムの提供（好子アセスメント、動機付けの保障） 自立課題の提供（粗大微細運動、物を分ける、プットイン、作業、家事生活、余暇的、学習的） 挨拶する場面を設ける（具体的な方法等の設定） 個別化された活動 意思決定支援 児童間への介入（気持ちの代弁、関わり方や謝罪等の対人関係の指導） SSTの学習 PECSのトレーニング 買い物/外食先での店員とのやりとり（会計など） 	<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーション、社会性の特性に関するアセスメント（受容表出コミュニケーション、社会性/対人関係） スケジュール、カレンダーの提供（予定を確認する習慣付け、見通しを伝える、予定の変更） アクティビティシステムの提供（着替え、排泄、食事支援、自立課題） トークンエコノミーシステムの提供（好子アセスメント、動機付けの保証） 自立課題の提供（粗大微細運動、物を分ける、プットイン、作業、家事生活、余暇的、学習的） 挨拶する場面を設ける（具体的な方法等の設定） 外出活動の提供（ウォーキング、サッカー、遊具遊び、そり遊び） 公共交通機関の利用 スーパー、コンビニの利用（ジュース、おやつ、食事の購入） 屋食外食会（会計の学習、店内マナー） 個別化された活動 1日外出行事、季節行事の企画 社会の礼儀やマナー、ルールの学習 車両内のマナーの学習（シートベルト、過ごし方） 意思決定支援 SST（ソーシャルスキルトレーニング） PECS（絵カード交換式コミュニケーションシステム） 	<ul style="list-style-type: none"> ○家族との協働 <ul style="list-style-type: none"> 連絡帳での情報共有 ご家族への相談援助 在宅での課題共有 共通理解と認識 家族のレスパイト 家族の就労を支える 利用時間の確保 研修会開催 ○進路先への移行支援 <ul style="list-style-type: none"> 情報提供 個人プロフィール表 特性シート 個別支援計画書 評価書 見学対応 支援ツールの共有 生活空間の説明 対人支援（プロンプト） サービス担当者会議 構造化/再構造化

『インクルージョン』の推進に向け
TEACCHプログラム（構造化支援）/応用行動分析（ABA）を取り入れた支援を提供
『自分で気付いて考え行動することの習慣化』

下記5領域
①『健康/生活』②『運動/感覚』③『認知/行動』④『言語/コミュニケーション』
⑤『人間関係/社会性』
を含めた支援を提供することを基本とします。



<スタッフの資質向上に向けて>

- ①当事業所主催の法人勉強会や各領域の研修をオンラインで受講できる機会を設け人材育成に努める。
- ②地域の中核機能を担える事業所（中核機能事業所加算の取得を目指す）を目標に、地域の関係機関との連携強化と当事業所主催の研修会を再開し家族支援に繋げていく。